

# 第46回 熊野駅伝大会

時 2月10日(日) 9:30スタート  
所 町民グラウンド発着による町内西部地域

この日のために練習を重ねてきた各チームの選手が、皆さんのご協力のもとタスキをつないで走破します！  
ぜひ、最寄の沿道で盛大なご声援をお願いいたします。

町民体育館 ☎854-7695



**ーお 願 いー**  
駅伝大会当日は、一部で交通渋滞が予想されます。通行者の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、大会の趣旨をご理解いただき、開催についてご協力くださいますようお願いいたします。

- ▷各中継所通過予想時刻  
⑤スタート…9:30  
①役場職員駐車場…9:36～9:40  
②くまのみらい交流館…9:42～9:55  
③町民グラウンド…9:50～10:00  
④役場職員駐車場…9:56～10:10  
⑤くまのみらい交流館…10:02～10:15  
⑥ゴール…10:10～

区 間	中 継 所	距 離	中学生の部の走者
第1区 町民グラウンド正門→役場職員駐車場	>①役場職員駐車場	2.5km	男 子
第2区 役場職員駐車場→くまのみらい交流館	>②くまのみらい交流館	2.3km	女 子
第3区 くまのみらい交流館→町民グラウンド駐車場	>③町民グラウンド駐車場	1.3km	男 子
第4区 町民グラウンド駐車場→役場職員駐車場	>④役場職員駐車場	2.5km	男 子
第5区 役場職員駐車場→くまのみらい交流館	>⑤くまのみらい交流館	2.3km	男 子
第6区 くまのみらい交流館→町民グラウンド正門	>⑥くまのみらい交流館	1.3km	女 子
総距離		12.2km	-

町民体育館 ☎854-7695

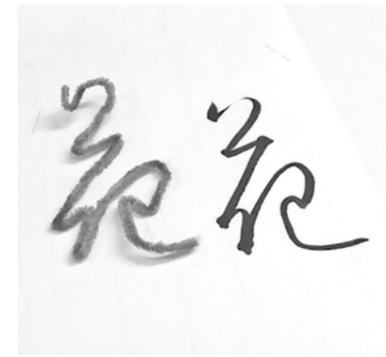
※定員オーバーの場合は抽選  
申 1月15日(火)～19日(土)  
持 運動のできる服装、ヨガマット  
(バスタオル)、飲み物、タオル

【中心部分】  
コアとは、  
つまり、コアシェイプとは、  
身体の中心部に働きかけるエクササイズです。コアが鍛えられ強くなると姿勢が良くなり、身体の不具合(腰や肩や膝の痛みなど)が解消されるほか、骨盤矯正やダイエットの効果も期待できます。  
時 1月31日～2月28日(全5回)  
毎週木曜日 午前9時半～10時半  
所 中央ふれあい館  
▽講師：平郡 香織(日本コンディショニング協会認定インストラクター・健康運動実践指導者)

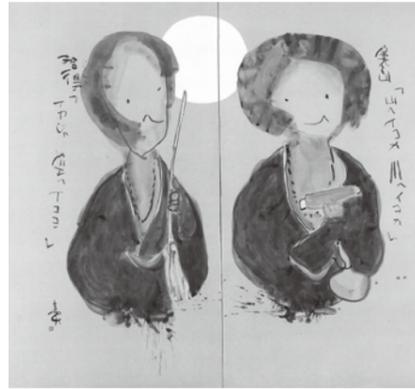
受賞おめでとうございます！  
12月1日(土)にリーガロイヤルホテル広島で開催された「平成30年度公益財団法人広島県体育協会体育賞表彰式」で、熊野町体育協会の中島繁美さん(平谷)が永年にわたる活動を称えられ「体育賞(功労賞の部)」を受賞されました。

筆の里スポーツクラブ  
「キッズコア講習会」  
参加者募集  
時 1月22日(火)午後5時～6時半  
所 熊野町民体育館  
▽講師：児玉 春花(日本コアコンディショニング協会マスタートレーナー)  
対 町内在住者および筆の里スポーツクラブ会員の小学生  
1年生～6年生  
¥ 一般：300円、会員：無料  
定 50人 ※先着順  
持 運動のできる服装、体育館シューズ、飲み物、タオル  
申 1月15日(火)まで  
町民体育館 ☎854-7695

# 筆の里工房は施設改修工事のため今年4月末まで休館しています。



カラーモール「花」(草書)



「寒山拾得」1994年 三重県立美術館蔵

**体験ゾーン**  
「つづげ字をつくろう！」  
「筆脈」という言葉を知っていますか？ひらがなや漢字の一面を書き、次の一画へ移るとき、筆は紙に接してはいるが、筆の動きは空中でつながっています。書き進むときの、この一連の筆の動きのつながりを「筆脈」と言います。  
この体験ゾーンでは、筆の動いた跡、つまり文字の筆脈をカラーモールを曲げながら、たどっていきます。自然で美しい筆の動きを、気軽に楽しんでもらいます。

リニューアル紹介 ③

施設改修後の最初の展示会では「ばくさん先生」の愛称で親しまれた書家、榊莫山(1926～2010)の作品を紹介いたします。焼酎「よかいち」のテレビCMに出演し、大人気となった莫山は熊野筆を愛用したことがその著作から分かっています。そこで、熊野町内に残る、熊野と莫山の関わりを示す資料を探しています。作品、手紙、関係資料をご所蔵の人は、筆の里工房までご連絡ください。  
3010 ☎855・3011

施設改修後の最初の展示会では「ばくさん先生」の愛称で親しまれた書家、榊莫山(1926～2010)の作品を紹介いたします。焼酎「よかいち」のテレビCMに出演し、大人気となった莫山は熊野筆を愛用したことがその著作から分かっています。そこで、熊野町内に残る、熊野と莫山の関わりを示す資料を探しています。作品、手紙、関係資料をご所蔵の人は、筆の里工房までご連絡ください。  
3010 ☎855・3011

絵てがみ通信制作  
ボランティア募集



■収蔵品紹介 ■ 佐藤公紀筆 「翔華」

熊野筆のPRで活躍しているふで娘。この日本画作品に描かれているのは、平成2年度のふで娘です。作者は山形県酒井市出身の日本画家、佐藤公紀(1920～1997)。美人画を得意としました。振袖は、熊野の植物や鳥が描かれており、公紀の息子が東京友禅作家、洋直が手掛けた手描き友禅。背景には熊野に自生するサギソウの花をあしらっています。親子合作の、熊野づくしと言える一品です。

展示施設改修により、2年間の作品募集を休止していましたが「筆の里」がとうのちよつと大きな絵てがみ大賞」の作品募集を5月から再開します。このことをこれまでの応募者にお知らせする絵てがみハガキを筆で

描くボランティアを募集します。  
時 1月12日(土)、19日(土) 午後1時～  
所 筆の里工房 研修室  
定 10人程度(要申込)  
申 筆の街交流館 ☎112 ☎847・5709  
※道具はすべてこちらで準備しますが、ご自分の慣れた筆などあればご持参ください。